



38 創立：1984.7.10/証認：1984.8.6 国際ロータリー第2660地区 大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒540-0001 大阪市中央区城見2丁目2番22号
ホテルモントレ ラ・スール大阪

電話：06-6937-8171 ファックス：06-6937-8011

例会日：毎週火曜日 12時30分/例会場：ホテルモントレ ラ・スール大阪

会長：鳥居和久/幹事：須田幸史朗/SAA：山本 隆一

電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp

ホームページ：https://rc-osaka-tsurumi.jp/



奉仕しよう
みんなの人生を豊かにするために

本日の例会

〈第1720回〉 2021年8月17日(火) 本年度第5回

卓話

臨時休会

- ロータリーソング
 - ランチタイムミュージック
- われらがロータリー

次回の例会

8月24日(火)

次回卓話

臨時休会

前回の報告



会長インフォメーション

PRESIDENT INFORMATION

会長：鳥居 和久

皆さん こんにちは。

昨日、8月2日から大阪府に4回目の緊急事態宣言が発令されました。何回も何回も緊急事態といわれても正直何が緊急なのかと感じます。また、我々に求められる行動も蔓延防止等重点措置とどう違うのかも釈然としません。

ただし、緊急事態ということですので、蔓延防止等重点措置とは違った協力が求められているのでしょうかから、今日の理事会で今後のクラブ対応について議論したいと思っています。

さて、東京オリンピックですが、日本選手団の活躍が続いています。昨日は体操女子の種目別の床で、村上茉愛選手が銅メダル、野球も準々決勝でアメリカにタイブレークで勝利しました。阪神の青柳投手は打たれ、梅野選手の活躍よりもソフトバンクの甲斐選手が目立っています。阪神タイガースとソフトバンクホークスの日本シリーズでの対決が心配です。

そんななか、東京オリンピックで気になるニュースがあ

りました。ロータリークラブでも重要視されている多様性についてです。

重量挙げ女子に出場したニュージーランドのハバードさんは、男性から女性へ性別変更を公表した五輪史上初のトランスジェンダー選手です。IOCの規定では、血液中の男性ホルモン値を基準値以下に保つなどの条件を満たせば女子種目に出場できるそうです。ハバードさんは、男性だった10代のときに重量挙げをはじめ、国内ジュニア記録を樹立していたそうです。一方で、生まれつき血液中の濃度が高い性分化疾患のある女性は規定により女子の一部の種目に参加できないという現状もあるようです。

今回ハバードさんは、メダル争いといった記録を残すことはできなかったですが、仮にメダルを取っていたら負けた選手は素直に多様性だからと割り切れるでしょうか。皆様はどう感じられますか?「不公平」か「多様性」か非常に難しい問題です。

会員増強・新クラブ結成推進月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ 「心機一転 Turn over a new leaf=新しいページをめくる」

先日、地区の会長幹事が集う燦々会に鳥居会長と共に出席してまいりました。

他のロータリーもコロナ禍における例会運営に苦心されてたみたいでして、リモート例会、ハイブリット例会、完全休会と様々でした。

ご存じのとおり8月末まで緊急事態宣言が発令されて、本日理事会がありますので「やまと」での夜例会並びに今後の例会運営を話し合いますので今週中にも皆様にご報告いたします。

😊 NIKONIKO箱 😊

¥33,000.- 累計 ¥95,000.-

稲垣会員 ワクチン2回目接種しました。
ちよっぴり痛いです。

水間会員 在籍30年は何かの間違いではないでしょうか。小生の計算では今年が29年、来年が31年であり、30年は存在しないと考えているのですが。

清水会員 長期欠席のおわび

田中(信)会員 37年間良く続いたものです。
今後頑張って出席したいと思います。皆出席も続いています。

津野会員 本日 理事会欠席のおわび

大阪鶴見RC国際交流基金

¥3,000.- 累計 ¥10,000.-

中村会員 過日、孫とさつまいもスクールに参加させて頂きました。孫は収穫を楽しみにしております。

広報・IT・会報・雑誌委員会報告 | 委員 清水 正憲

「ロータリーの友」 8月号記事紹介

横組記事から

P.5 RI会長メッセージ
会員増強・新クラブ結成推進特別月間に寄せるシェカール・メータRI会長からのメッセージです。現在、120万人前後で推移している世界の会員数を130万人にするというビジョンを掲げ、様々な工夫を提案されています。

P.7~ 会員増強・新クラブ結成月間特集
ロータリー衛星クラブの制度が紹介されています。注目は、13頁に、当クラブ会員であった佐藤俊一さんの「東大阪フューチャーロータリー衛星クラブ」に入会された経緯についての記事です。懐かしく拝見しました。

P.20~ 日本のロータリー100周年を祝う会
日本最初の東京ロータリークラブが昨年10月創立100周年を迎え、5月25日にオンラインで開催された記念式典の紹介記事です。
千玄室(京都RC)日本のロータリー100周年を祝う会委員長の基調講演「果たしてロータリーとは?過去・現在・未来」が、禅の精神からロータリーの核心を解明しようとされているところに関心が持たれました。

以下、横組頁の表題のみのご紹介です。

興味が持てそうな記事からどうぞ!

P.26~ 2021年バーチャル国際大会
P.30~ よねやまだより:ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識
P.35~ ガイ散策 第2回 入りて学び出でて奉仕せよ
P.49 エバンストン便り
P.50 ヒューストン国際大会:宇宙に向かって
P.50 これまで以上の会員や支援が集まれば、世界でこれまで以上によいことができる

縦組記事から

個人的には、縦組記事の方が好みます。

P.4 「渋沢栄一の精神を受け継ぐ」
昨年9月28日に開催された2570地区(埼玉県)地区職業奉仕委員会・公共イメージ向上委員会合同セミナーでのサラヤ(株)取締役社長更家悠介氏(大阪RC)の講演の要旨です。
渋沢の経営哲学を引き継ぎ、SDGsへの取り組みを通じて、ロータリーの職業奉仕へと繋げていこうとする更家氏の思想と実践が語られています。

P.4 この人を訪ねて 宇部西RC金子淳子会員
医師であるとともに、子供食堂を運営して子育て支援活動を行っている金子会員の紹介です。彼女自身のこれまでの人生にも感動します。

以下は、毎号のおなじみで、楽しみにされている会員も多いと思いますが、項目だけの紹介とさせていただきます。是非、充実した内容をお楽しみ下さい。

P.14~ 俳壇、歌壇、柳壇
今月は、「歌壇」に私の知合いが二人も登壇していたのには、一寸びっくりしました。
P.16~ 友愛の広場
P.20~ ロータリーアットワーク

卓話

クラブフォーラム 社会奉仕部門

担当：広瀬会員

● 広瀬社会奉仕委員長



今回は現在の社会奉仕委員会の活動報告と問題点、今後の検討課題について会員に周知していただく目的で、フォーラムを開催いたしました。

コロナ禍の中社会奉仕委員会として、何をどうするかを考えていかなければならないですが、根本的に社会奉仕は人の触れ合いが多いと思われれます。

集まって密になるな、触れるな、話すなと言われていた中、対応に苦慮しています。

そのような中まず、進行している事業としてさつまいもスクール収穫体験があります。

さつまいもスクール収穫体験については、当初の企画方針が時間とともに異質になってきているように感じます。このことについては担当副委員長の水口会員より皆さんに報告と今後の課題について説明してもらいます。

次に新しい活動として、奉仕団体CPAOとの連携があります。

CPAOについては、例会で代表の方が活動内容の説明を以前にされていますが、子供食堂から始まり心のケアが必要な人の支援まで多様な活動をされています。

そこで、この団体に対し鶴見ロータリークラブとしてどのようにかかわるか、もし支援するのであればお金を出すだけでなく具体的な奉仕活動をどうするか、いつまでするかなど様々な問題を解決する必要があります。

2660地区では原則単年度で事業を考えるよう

ですが、実際には一度かかるとどの事業も継続してしまい、いつまでするのか?という問題が出てきます。

そこで、2660地区で活躍されている地区社会奉仕副委員長の山崎会員に地区方針及び地区との連携について話をしていただき、今後の鶴見ロータリークラブの方向付けに役立てたいと思います。

本日は、鶴見ロータリーの問題を地区との連携も考え、皆さんと一緒に考える場になればありがたいです。

本日のフォーラムは今までのフォーラムと少し形態が違い、さつまいもスクール収穫体験の件については副委員長の水口会員から詳しく説明し、地区の現状と連携については山崎会員から説明いただき、社会奉仕委員長の広瀬が問題提起するという三部構成にいたしました。

今後、さつまいもスクール収穫体験とCPAOの件につきましては、理事会にて検討する予定です。

皆さんのご協力、ご理解をお願いいたします。

● 水口副委員長

さつまいもスクール収穫体験(社会奉仕)

さつまいもスクール収穫体験の今後について各位ご意見を拝聴というのも近年では参加されるメンバーも固定化し、過程の作業に関しては当クラブ収穫するフタムネのみ管理している状態です。

会員が全員参加は難しいとしても、全員賛同の上のボランティアとして成り立っているのか疑問に感じています。

そもそも開始してきた目的・継続の経緯を知らない会員もいるので、始めにベテラン会員より下記の項目についてお話いただきました。

「発足の目的と継続の経緯」

2013年6月、鶴見区役所「みんなでも掘り」プロジェクトに芋の苗1,200株及びビニールシートを寄贈したのが始まり。大震災の教訓から自給自足可能な体験を子供達に提供する目的でした。

「継続してきた経緯」

これを創立30周年記念事業として5年間継続することを決定しました。

その後鶴見区人気のスクールとなり、また、鶴見区パークセンターの要望もあり当クラブの恒例的な行事へなる。

今回のフォーラムを通して「今後開催していくか」理事会にて議題とさせていただきます。

(4ページに続く)

(3ページより)

今回の問題提起は単にやめるためのものでなく、本来あるべき「社会奉仕」の理念に基づいて進めていけたらと考えています。

● 山崎地区社会奉仕委員会副委員長

1 2021-22年度RI第2660地区の組織図

本日配布させていただきました、2021-22年度の組織図は下記のサイトに掲載されています。



<https://www.ri2660.gr.jp/about/chart/>

「社会奉仕活動を行う各種団体から情報収集を行い、地区ホームページを活用し、地区内各クラブの協働・共同に資する活動情報発信を行う。」ことを、今年度の活動方針としており、地区のホームページには、3つの団体の紹介がされています。



<https://www.ri2660.gr.jp/c09-2/#a01>

当クラブが前年度からスタートした「認定 NPO 法人 CPAO」も、地区とのこの方針を受けて、連携しながら進めていくのも一つの方策かと考えております。

2 社会奉仕に関する1923年の声明 (1923 Statement on Community Service)

この声明の重要部分を抜粋します。(下線・ルビは山崎作成)

いずれのロータリークラブも、毎年度、何か一つの主だった社会奉仕活動を、

(*1) それもなるべく毎年度異なっていて、(*2) できればその会計年度内に完了できるようなものを、後援するようにすることが望ましい。

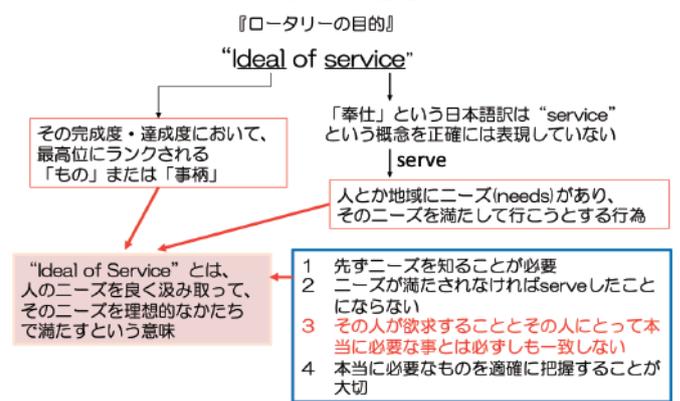
(*3) この奉仕活動は、地域社会が本当に必要としているものに基づいたものであり、かつ、(*4) クラブ会員の一致した協力を必要とするものでなければならない。

ここでは、「望ましい」との表現で「単年度活動」、地域の真のニーズに答えるという「奉仕の理想」、会員の一致協力などが謳われています、「奉仕の理想」の内容については、右ページのスライドをご参照ください。

3 地区が実施する各クラブ間のマッチングサポート

2660 地区は、

奉仕の理想



出席報告

8月3日【1719回】

会員数	28名	： ビジター	0名
(内出席規定免除)	11名)	：	
出席会員	15名中	12名	： ゲスト 0名
(内オンライン参加)	0名)	：	
出席免除会員	11名中	5名	： 出席総数 17名
(内オンライン参加)	0名)	：	
休止会員	2名	：	
出席率	17/20	85.00%	： 修正出席率 90.48%

本日のロータリーソング

われらがロータリー

「聞こえるかい 熱い心の高鳴りが」
夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
胸いっぱい友情深め
肩組んで 謳おう
われらが ロータリー

担当:水間会員